

県内において、ウェブサイトの不当な変更(改ざん)事案が発生！

今年に入り、国内においては企業のホームページにイスラム国の旗などが表示される事案が発生していましたが、県内でも同様の事案が発生しました。(表示された旗などは下図のとおりです)

このように企業のホームページが不当に変更された原因は、セキュリティ対策が弱かったことにあります。下記に示す対策をとってください。

～ 改ざん事例 ～

ケース1 ～ イスラム国の旗



ケース2 ～ 犯行文

『イスラム国のハッカー』が乗っ取った



Webサイト等の管理会社へ相談する際は、下記の対策について検討してください。

ウェブサイト改ざんを防ぐための対応

- CMSを利用しているウェブサイトの適切な管理  
各組織で管理している全てのウェブサイトについて、CMSの利用有無と、CMSを利用している場合には、そのCMSのバージョンについて再確認することが必要です。  
また古いバージョンのCMSを利用していることが判明した場合には、改ざんを許す重大なぜい弱性が存在する可能性があるため、最新バージョンへのアップグレードを実施することが必要です。  
※ CMS(コンテンツマネジメントシステム) ～ ウェブサイト管理ソフトウェア (Word Pressなど)
- FTPアカウントの適切な管理  
FTPアカウントの窃取を防ぐため、警察庁は次の対策を推奨しています。
  - 存在するFTPアカウントの洗い出しと、各アカウントの利用者及び利用状況の把握
  - 不要アカウントの削除
  - サイト構築やサーバ管理等に係る外部委託事業者を含めたアカウント管理状況の把握
  - コンテンツ更新作業用のコンピュータへのマルウェア感染の防止
  - FTP アカウントと同一のユーザ名及びパスワードの使い回しの禁止
  - 現状において不要な場合には、FTPサービス自体の停止また加えて、FTPアカウントを窃取された場合の被害防止措置として次の対策も推奨しています。
  - FTPログの定期的な監査の実施
  - ファイアウォール等における不要なFTPアクセスの制限※ FTP(File Transfer Protocol) ～ ネットワーク上でファイルの転送を行うための仕組み。  
WebサイトとWebサイト管理者との間でWebコンテンツのやり取りをする際に使用。  
※ アカウント ～ ユーザがコンピュータなどにログインするための権利。

